

ストーリー全般。

各種スペクトル入手関係及び仲間集め以外は完全な一本道。
自由度はあまり無いかも分からない。

紋章関係。

今作に登場する紋章は、『2』または『5』で登場した全ての紋章から、
『黄昏の紋章』『黎明の紋章』を除外し、
『大空の紋章』『虹の紋章』を追加する。
各種紋章の効果は、『5』に登場し『2』に登場しないものは『5』の効果で、
上記以外は『2』の効果と同一になる(『大空の紋章』『虹の紋章』以外)。
『大空の紋章』『虹の紋章』の効果は以下の通り。

『大空の紋章』

| LV | 名称 | 属性 | 範囲 | 効果 |
|----|--------|----|------|----------------------|
| 1 | 荒ぶる嵐 | 大空 | 敵全体 | 120ダメージ。 |
| 2 | 雨上がりの空 | 大空 | 味方全体 | HP300回復、バッドステータスも治す。 |
| 3 | 雲桔梗 | 大空 | 敵単体 | 800ダメージ。20%の確率で戦闘不能。 |
| 4 | 光臨 | 大空 | 敵全体 | 1300ダメージ。 |

『虹の紋章』

| LV | 名称 | 属性 | 範囲 | 効果 |
|----|-------|----|-----|----------------|
| 1 | 天上の雫 | 水 | 敵全体 | 1000ダメージ。 |
| 2 | 悠久の大地 | 土 | 敵全体 | 地上の敵に1400ダメージ。 |
| 3 | 永遠の風 | 風 | 敵全体 | 1200ダメージ。 |
| 4 | 煉獄の業火 | 火 | 敵全体 | 1500ダメージ。 |

ムービー関係。

総てアニメーション。近年のFF並に綺麗で豪華。

ボス敵の耐性。

魔法の耐性は通常敵の2倍になる。
つまり、弱点属性は通常効果、耐性無し属性が半減効果、半減属性は四半分効果、無効属性はそのまま無効になる。
(虹の紋章使用時のみ、そのままの効果を発揮する)
更に毒及び戦闘不能効果がある攻撃も無効。

BGM関係。

街のBGMは、各街毎に異なる。アルメリアのみ解放前後で2種類存在する。シルキー学園も個別に存在する。

本拠地のBGMは城レベルが3以上で変化する。

フィールドのBGMは、第一章～第四章、第五章～第七章、第八章の全3種類。

通常戦闘のBGMは、第一章～第八章(Chapter02迄)及び第八章(Chapter03以降)の2種類。

ボス戦闘のBGMは以下の通り、

ボスBGM01：ボスBGM02～ボスBGM12以外の全てのボスBGM。

ボスBGM02：ウラハル(兄)戦、サイス戦、グラシャラボラス戦、プロヴィデンス戦、シェフキ戦、エマーソン戦。

ボスBGM03：ボブモンド戦、ミッチェル線、アヤタ戦、モリヤマ戦、ジャン戦。

ボスBGM04：サベラ戦。

ボスBGM05：エリオ戦。

ボスBGM06：サラ・バーストン戦。

ボスBGM07：サルサ戦。

ボスBGM08：シェリル戦。

ボスBGM09：エインセル戦。

ボスBGM10：アリサ戦。

ボスBGM11：アシュリー戦。

ボスBGM12：カオス・プリンセス戦。

ダンジョンのBGMも街同様、個別に存在する(カオスキャッスルの各階層含む)。

…が、遺跡や教会等、共通する種類のものは、ある程度同種になる。

イベントBGMはかなりの数が存在するので割愛します。

各種エンディングBGMはED1及びED2が同じ。ED3は個別のBGMになる。スタッフロールはED1～ED3まで同一。

主人公補正。

主人公の武器は片手剣だが、得意距離はSではなくMである。

虹防具の効果。

『虹の服』『虹の防止』『虹のピアス』『虹の靴』『虹の指輪』を全て装備していた場合のみ、

敵からの属性魔法のダメージを四半分に減少出来る。

宝箱からか、ジュニアスに作成して貰うか(第八章以降)しか入手方法は無い。

用語集。

エンサイン地方。

ハルモニア神聖国最南部にある地方。
アシュリーが統治しており、自治を認められている。
全体的に、イギリスを中心とした欧州の様な街並み、生活スタイルが特徴。
階級は、全域が一等市民。領土面積はファレナ女王国の1.3倍強。人口は4倍強。
国外からの人気は、首都に並び一位である。
兵は主にハルモニア正規軍。サンスペルに常駐している者は凡そ180,000強。
アシュリー配下の6人の幹部が各々、兵力25,000の軍を指揮している。予備の兵力が全部で30,000。
サタナエルやゼンヴァ・ハゴム等の各種重要都市には、約10,000の兵が街を守っている。
城塞等の各重要拠点にも10,000程の兵がいる。
数も圧倒的だが、質も高い。小隊長クラスでもキルデリク等の幽世の門幹部と互角に闘える。
以下、重要都市(アルメリア～シルフスフィア)の説明に入る。

アルメリア。

エンサイン地方北部の街。
主人公の家がある街でもあり、シルキー学園を中心に石畳が続いている。
交易が盛んで、地方各地から人が集まる。
住民は皆親切で温かい。

サンスペル。

エンサイン地方北部の街で、地方全体で最大規模を誇る。
芸術、商業、教育、娯楽、ファッション、金融、メディア、専門サービス、
観光、交通その他広範囲に渡る分野において強大な影響力がある。
文化的な多様性を有し、特に建築物は様々な年代のものが存在する。
虹の城はルルノイエ同様、内部には様々な装飾が施してあり、荘厳な雰囲気醸し出している。

サタナエル。

エンサイン地方東部の街。
かつては羊毛、毛織物の生産で栄え、近年は金融経済の中核をなす都市として目覚ましい発展を遂げている。
街並みは美しく、道も整理してあるので迷う事は無い。
地方各地からの交通路の結節点として、流通拠点としての役割も果たしている。

カジェラーナ。

エンサイン地方南部の街。
全体的に、雑貨やファッションが盛んで、サンスペルに次ぐ影響力を有する。
下層部、中層部、上層部、中枢部に分割しており、街自体が相当の大きさ、人数を誇る。
芸術都市だけあり、4つの層全てに博物館ないし美術館がある。

エディアール。

エンサイン地方南部の街。

シェリルが市長を務める街で、ハルモニア建国から常に変化(進化)し続ける事で有名。

区画編成を頻繁に行い、建物の数も人口も多いが、意外にも住みやすい街である。

近くにはコルム遺跡やエインセル大聖堂があり、文化・芸術・若者の街として知られている。

カリマー。

エンサイン地方西部の街。

一年を通して降雪、積雪が絶えず、氷河なども存在する極寒の土地。

街が二つに分割しており、城門側が旧市街、城側が新市街である。

ランプの名産地。シャノンが市長を務め、優秀な人材が多い。

シエムハザ騎士団領。

エンサイン地方西部に存在する、シエムハザ騎士団が拠点とする城下街。

堅牢な城壁に囲まれており、敵の侵入を一度も許した事が無い。

騎士団長はカルロ。兵力は凡そ20,000。

化学薬品などの工業も発達している。

王立魔法学院。

エンサイン地方西部に存在する、ハルモニア内でも1位、2位を争う巨大な学院。

見た目や役割は Hogwarts 魔法魔術学校っぽい感じ。シャノンが学院長を務めている。

学院の東西にエイソスの塔、サンアルシデの塔が聳え立つ。

広大な面積と様々な施設・設備を有し、一つの学園都市として数える事も多い。

ゼンヴァ・ハゴム。

エンサイン地方西部の街。

別名『双子都市』で、ファプシス山脈を挟んで中心街が存在する。

かつてはゼンヴァだけだったが、山脈の向こうの過疎化が進んだ為ハゴムを建造した。

両者の間には少なからず反目があるが、エルマが上手く執成して纏めている。

ブドウの名産地でもあり、美味しいワインは世界でも有名。

シルフスフィア。

エンサイン地方中央部の街。

高原を囲んで四方に広がり、ある意味ハルモニア一の賑わいを持つ街。

ヒクサクの政治において中心的役割を果たした事で有名。

経済的にはサンスペルや首都に迫るものがある。

南部は学生街・公園地帯として発展し、

中心部はオフィス街や商業地、移民による居住地等を展開している。

エヴァープリズム。

エンサイン地方に存在する転送マシンから行ける、見知らぬ世界。
地面は雲の様な物質で出来ており、崖の様なところからは薄らと街が見える事から
空中都市との呼び声が高い。
真の紋章と深い関わりがあるらしい。
中心部には聖地シュローカがある。この世界に存在する街は個性的。

シルベスタ。

北の大陸最悪のテロ集団。兵力は5,000前後。
一対一の戦闘を得意とする。
勢力を世界に広げる為にアシュリーに協力したが、結果は良い様に利用されてしまった。

ヴァネッサ。

25,000の兵からなる、神聖国の傭兵騎士団。
副団長が3人いる事が特徴。
シェフキは名誉の為、ヴァーノンは金の為、シュバルツは宝収集の為にアシュリーに唆される。
今回は敵として登場したが、兵達は皆、礼儀正しい。

九人の英雄。

アロニア王国をたった9人で滅亡させた英雄達の総称。
彼らは別名『特等市民』であり、一等市民の全権利に加え、
ヒクサクの宗教政治を邪魔しない範囲での彼自身の指示に対する拒否権、
更に指定した街や地方の統治、自治を実施する権利を有する。
メンバーは、ヒクサク、アシュリー、シリサ、アリエノール他5名。
アシュリーの言葉から、ヒクサクを含め太陽暦462年の時点では全員生存している事が確認出来る。
内、人間はヒクサク、アシュリー、シリサを含め4名。
亜人種がアリエノール含め4名。よく分からないのが1名いる。
性別は男性と女性が4名ずつ。よく分からないのが1名いるらしい。人間の残り1名は女性。
種族がよく分からない1名と、性別がよく分からない1名は同一人物。
真の紋章の継承者はヒクサク、アシュリー、シリサの3名。
人間の残り1名は自らの魔力と魔術を用い、不老不死の肉体を入手した。
亜人種の中の1人は竜洞騎士団の創始者で、『竜の父』の称号を有している龍人である。
最年長者は不明。最年少者はアシュリー。
全員が一つの国を一人で滅ぼす事が出来る戦闘力を有する。
シリサが言うには、9人中7人が【有能な怠け者】らしい。

結論。

今作は終始アシュリーが優位に立っており、結果あちらの勝ち逃げ感が強い。
戦闘力、実力では全然適わない相手なので仕方ないのかも分からない。